

朴賛弼 写真展覧会

日本・韓国 の 伝統建築

30年にわたって日本と韓国両国の伝統建築を訪ね歩き、実際に目にしてきた貴重な写真の数々。忘れられてゆく日本・韓国の住まいと景観の文化を理解し、両国の友好を目指す。

・日時: 2023年3月28日(火)、30日(木)～31日(金)

10時～23時(29日休館、)・観覧無料

開場: 2023年3月28日(火) 10時

閉場: 2023年3月31日(金) 18時

・場所: 武蔵野芸能劇場2F

中央線三鷹駅北口から徒歩1分



・主催・支援: 一般社団法人日本民俗建築学会・韓国国際交流財団

・後援: 法政大学建築学科、法政大学沖縄文化研究所、武蔵野美術大学建築学科、法政大学エコ(案) 地域デザイン研究センター、UIFA JAPON(国際女性建築家会議 日本支部)、社団法人中央日韓協会、韓国文化院、東洋経済日報、法政大学出版局、学芸出版社、技文堂出版社

- ・朴賛弼(パクチャンピル)、ソウル生まれ、1986年来日、国費留学生、工学博士、専門は建築環境・設備、民俗建築、法政大学デザイン工学部建築学科専任教員、漢陽大学校工科大学建築学部元兼任教授、一般社団法人日本民俗建築学会理事
- ・主な著書: 『韓屋と伝統集落』『日本の風土と景観-東地方編-』『日本の風土と景観-西地方編-』『入門テキスト建築環境・設備』『基礎講座建築環境工学』『図説やさしい建築設備』『清溪川再生ソウルの挑戦-歴史と環境への復活-』『SEOUL CHEONG GYE CHEON STREAM RESTORATION』
- ・受賞: 一般社団法人日本民俗建築竹内芳太郎賞(優秀論文賞)、大韓建築学会著作賞、武蔵野美術大学建築学科長尾重武賞(作品賞)、日本民俗建築学会奨励賞、公益社団法人中央日韓協会功勞感謝状授与

